

# 令和2年国勢調査

人口等基本集計結果

(南魚沼市)

本資料は、令和2年10月1日現在で実施した「令和2年国勢調査」について、総務省統計局が公表した人口等基本集計結果をもとに、南魚沼市分を抜粋して取りまとめたものです。(「令和2年国勢調査結果」(総務省統計局)を加工して作成)

令和2年国勢調査の詳細は、総務省統計局のホームページをご覧ください。

<https://www.e-stat.go.jp/>



南魚沼市  
総務部企画政策課  
電話 025-773-6672

---

## 目 次

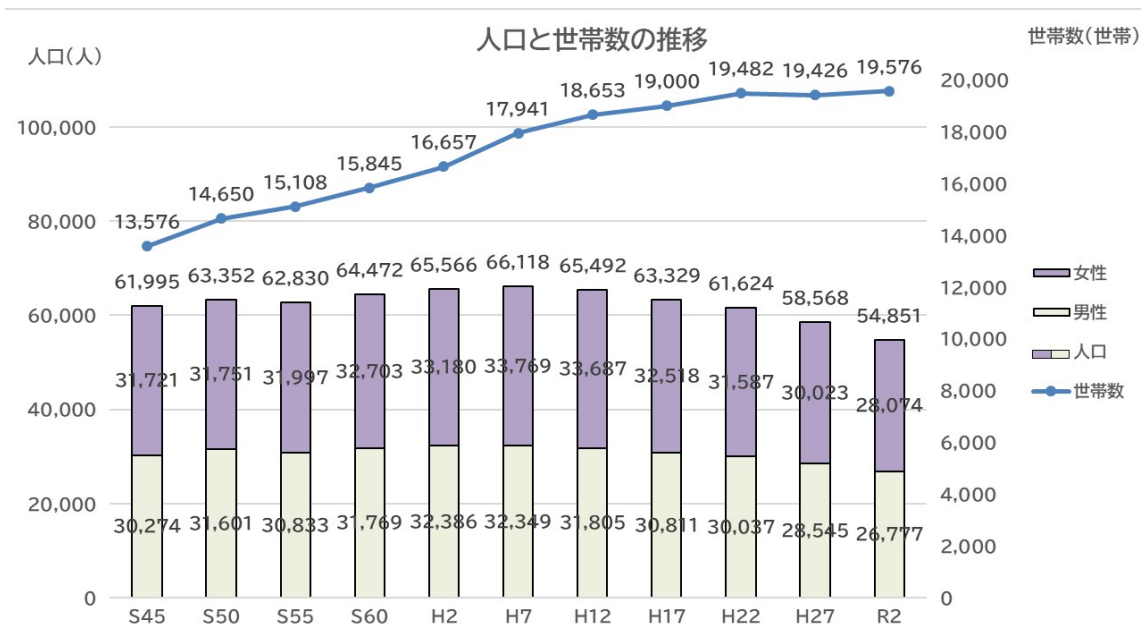
I	結果の概要	1
II	人 口	3
	1 総人口	3
	2 年齢（3区分）別人口	4
	3 配偶関係	4
	4 外国人人口	6
III	世帯数	7
	1 総世帯数	7
	2 一般世帯の家族類型	8
	3 一般世帯の住宅状況	9

---

# I 結果の概要

## ○ 南魚沼市の人口及び世帯数

**人口** 54,851人（男性 26,777人、女性 28,074人）  
**世帯数** 19,576世帯



平成 27 年国勢調査（前回調査）と比較すると、人口は 3,717 人（6.3%）減少し、世帯数は 150 世帯（0.8%）増加した。

## ○ 地域別の人口

**大和地域** 13,343人（男性 6,420人、女性 6,923人）  
**六日町地域** 24,746人（男性 12,104人、女性 12,642人）  
**塩沢地域** 16,762人（男性 8,253人、女性 8,509人）

前回調査と比較すると、大和地域は 935 人（6.5%）減少し、六日町地域は 1,613 人（6.1%）減少し、塩沢地域は 1,169 人（6.5%）減少した。

○ 年齢（3区分）別人口

15歳未満人口	6,561人	(12.1%)
15～64歳人口	29,347人	(54.0%)
65歳以上人口	18,391人	(33.9%)

前回調査と比較すると、市人口に占める15歳未満人口の割合は0.5ポイント減少、15～64歳人口の割合は4.2ポイント減少、65歳以上人口の割合は4.7ポイント増加した。

○ 配偶関係<sup>※1</sup>

20～29歳未婚率	30～39歳未婚率	40～49歳未婚率
男性 82.9%	男性 45.0%	男性 27.8%
女性 74.5%	女性 28.6%	女性 16.2%

前回調査と比較すると、男性の未婚率は30～34歳が6.1ポイント、女性の未婚率は25～29歳が3.9ポイントと、ほかの年齢階級<sup>※2</sup>の中で最も大きく増加した。

※1 配偶関係とは、届け出の有無にかかわらず、実際の状態により次のとおり区分して調査を実施（15歳以上）

「未婚」…まだ結婚したことのない人

「有偶者」…配偶者のある人

「死別」…配偶者と死別して独身の人

「離別」…配偶者と離別して独身の人

※2 人口の年齢分布を各歳別ではなく、15～64歳、65歳以上、100歳以上など階級別にしたものをいう。本文では15～19歳、20～24歳、25～29歳のように分類した5歳ごとの階級を示す。

## Ⅱ 人口

### 1 総人口

令和2年10月1日現在の南魚沼市の総人口は54,851人で、前回調査と比べて3,717人(6.3%)減少した。男女別にみると、男性が1,768人(6.2%)、女性が1,949人(6.5%)減少した。

地域別(旧3町別)の人口は、大和地域が13,343人、六日町地域が24,746人、塩沢地域が16,762人で、いずれの地域も前回調査と比べて減少した。

女性100人に対する男性の数を示す「人口性比」は95.4で、前回調査と比べて0.4増加した。(大和地域92.7、六日町地域95.7、塩沢地域97.0)

#### ○南魚沼市人口

(単位:人)

南魚沼市	令和2年	平成27年	増減数	増減率(%)
総人口	54,851	58,568	△ 3,717	△ 6.3
男性	26,777	28,545	△ 1,768	△ 6.2
女性	28,074	30,023	△ 1,949	△ 6.5

#### ○地域別人口

(単位:人)

大和地域	令和2年	平成27年	増減数	増減率(%)
人口	13,343	14,278	△ 935	△ 6.5
男性	6,420	6,862	△ 442	△ 6.4
女性	6,923	7,416	△ 493	△ 6.6

六日町地域	令和2年	平成27年	増減数	増減率(%)
人口	24,746	26,359	△ 1,613	△ 6.1
男性	12,104	12,895	△ 791	△ 6.1
女性	12,642	13,464	△ 822	△ 6.1

塩沢地域	令和2年	平成27年	増減数	増減率(%)
人口	16,762	17,931	△ 1,169	△ 6.5
男性	8,253	8,788	△ 535	△ 6.1
女性	8,509	9,143	△ 634	△ 6.9

## 2 年齢（3区分）別人口

令和2年10月1日現在の15歳未満人口（年少人口）は6,561人で、市人口に占める割合は12.1%、15歳～64歳人口（生産年齢人口）は29,347人で、割合は54.0%、65歳以上人口（老年人口）は18,391人で、割合は33.9%である。市人口に占める割合を前回調査と比べると、15歳未満が0.5ポイント、15歳～64歳が4.2ポイント減少したのに対し、65歳以上が4.7ポイント増加した。

市民の平均年齢は50.2歳で、前回調査の48.4歳と比べて1.8歳高齢化した。

### ○年齢（3区分）別人口

区分	令和2年		平成27年	
	人口(人)	人口割合(%)	人口(人)	人口割合(%)
15歳未満	6,561	12.1	7,371	12.6
15～64歳	29,347	54.0	34,066	58.2
65歳以上	18,391	33.9	17,131	29.2

※年齢「不詳」があるため、年齢3区分別人口の合計は総人口と一致しない。

### ○市民の平均年齢

区分	令和2年	平成27年	平成22年
平均年齢	50.2歳	48.4歳	46.9歳

## 3 配偶関係

令和2年10月1日現在の15歳以上の有配偶率（調査日現在、配偶者のある人の割合）は男性が61.8%、女性が57.4%で、未婚率（まだ結婚したことのない人の割合）は男性が29.2%、女性が18.9%である。

### ○配偶関係別割合（15歳以上） (単位:%)

区分	令和2年		平成27年	
	男性	女性	男性	女性
有配偶	61.8	57.4	62.4	57.7
未婚	29.2	18.9	29.1	19.6
死別	4.3	17.2	4.1	17.2
離別	4.7	6.4	4.4	5.6

5歳ごとの年齢階級別の未婚率は、前回調査と比べると、男性が30～34歳で6.1ポイント、女性が25～29歳で3.9ポイントと最も大きく増加した。次に大きく増加したのは、男性、女性とも50～54歳で、男性が5.5ポイント、女性が3.8ポイント増加した。

○年齢階級別未婚数・率

区分	令和2年				平成27年			
	男性		女性		男性		女性	
項目	未婚数 (人)	未婚率 (%)	未婚数 (人)	未婚率 (%)	未婚数 (人)	未婚率 (%)	未婚数 (人)	未婚率 (%)
15歳以上	6,721	29.2	4,645	18.9	7,188	29.1	5,188	19.6
15～19歳	1,211	99.8	1,133	99.8	1,405	99.7	1,438	99.2
20～24歳	813	94.9	861	90.6	1,025	92.6	1,137	89.4
25～29歳	797	73.4	679	60.8	973	71.6	693	56.9
30～34歳	677	53.8	392	35.3	818	47.7	484	31.8
35～39歳	605	38.0	340	23.4	647	34.8	418	22.7
40～44歳	546	30.4	315	17.8	526	28.9	268	15.2
45～49歳	440	25.1	250	14.6	435	26.5	193	11.8
50～54歳	401	25.1	187	11.7	344	19.6	130	7.9
55～59歳	324	19.3	137	8.4	363	17.6	95	4.8
60～64歳	320	16.3	91	4.7	337	13.2	95	3.9
65歳以上	587	7.1	260	2.6	315	4.2	237	2.4

## 4 外国人人口

南魚沼市に在住する外国人は689人で、前回調査と比べて18人減少した。外国人数は減少したが、南魚沼市総人口も減少したため、総人口に対する外国人の割合は1.26%で、前回調査と比べて0.05ポイント増加した。

### ○国籍別人口(外国人)

(単位:  
人)

区分	令和2年			平成27年		
	外国人数	男性	女性	外国人数	男	女
外国人計	689	199	490	707	263	444
韓国、朝鮮	50	16	34	52	18	34
中国	83	22	61	129	23	106
フィリピン	175	16	159	137	9	128
タイ	3	-	3	22	5	17
インドネシア	34	4	30	27	21	6
ベトナム	97	7	90	50	5	45
インド	5	2	3	17	10	7
ネパール	15	11	4			
イギリス	3	3	-	8	8	0
アメリカ	17	11	6	17	11	6
ブラジル	2	1	1	2	1	1
その他	205	106	99	246	152	94

※「その他」には、無国籍及び国名「不詳」を含む。

### Ⅲ 世帯数

#### 1 総世帯数

令和2年10月1日現在の南魚沼市の総世帯数は19,576世帯で、前回調査と比べて150世帯増加した。

一般世帯では、親族のみ（2人以上の世帯員から成る世帯で世帯主と親族関係にある世帯員のいる世帯）が444世帯減少した一方で、単独世帯（世帯員が1人の世帯）が573世帯増加した。また、一般世帯の1世帯当たりの世帯人員は2.74人で、前回調査と比べて0.2人減少した。前回調査に引き続き、世帯の小規模化が進行している。

#### ○種類別世帯数

(単位:世帯)

区分	令和2年	平成27年	増減
総世帯	19,576	19,426	150
一般世帯	19,526	19,380	146
親族のみの世帯	13,969	14,413	△444
非親族を含む世帯	125	133	△8
単独世帯	5,407	4,834	573
世帯の家族類型「不詳」	25	-	25
施設等の世帯	50	46	4
寮・寄宿舎の学生・生徒	7	9	-2
病院・療養所の入院者	6	3	3
社会施設の入所者	32	33	-1
自衛隊営舎内居住者	-	-	-
矯正施設の入所者	-	-	-
その他	5	1	4

#### ○一般世帯の1世帯当たりの世帯人員

(単位:人)

区分	令和2年	平成27年	平成22年
1世帯当たり世帯人員	2.74	2.94	3.10

※ 国勢調査では、世帯を「一般世帯」と「施設等の世帯」の2種類に区分している。

「一般世帯」とは、①住居と生計を共にしている人々の集まり又は一戸を構えて住んでいる単身者、②会社・官庁などの寄宿舎、独身寮などに居住している単身者などの世帯をいう。また、「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者などから成る世帯をいう。

## 2 一般世帯の家族類型

一般世帯のうち、核家族世帯は、一般世帯に占める割合が47.8%で、前回調査と比べて1.5ポイント増加した。また、核家族世帯のうち、夫婦のみの世帯は一般世帯に占める割合が17.3%で、前回調査と比べて1.7ポイント増加した。一方で、夫婦と子どもから成る世帯は21.2%で、0.5ポイント減少した。

単独世帯(世帯員が1人の世帯)は、一般世帯に占める割合が27.7%で、前回調査と比べて2.8ポイント増加した。

### ○一般世帯の家族類型別世帯数 (単位:世帯)

区分	令和2年	平成27年	増減
一般世帯	19,526 [100.0%]	19,380 [100.0%]	146
親族のみの世帯	13,969 [71.5%]	14,413 [74.4%]	△444
核家族	9,341 [47.8%]	8,976 [46.3%]	365
夫婦のみ	3,370 [17.3%]	3,032 [15.6%]	338
夫婦と子ども	4,146 [21.2%]	4,208 [21.7%]	△62
男親と子ども	313 [1.6%]	301 [1.6%]	12
女親と子ども	1,512 [7.7%]	1,435 [7.4%]	77
核家族以外	4,628 [23.7%]	5,437 [28.1%]	△809
非親族を含む世帯	125 [0.6%]	133 [0.7%]	△8
単独世帯	5,407 [27.7%]	4,834 [24.9%]	573
世帯の家族類型「不詳」	25 [0.1%]	- [0.0%]	25

※[ ]内は、一般世帯に占める割合

65歳以上世帯員がいる一般世帯は、11,094世帯(一般世帯の56.8%)で、前回調査と比べて608世帯、5.8%増加した。このうち、一人暮らし高齢者世帯は1,807世帯で、前回調査と比べて441世帯、32.3%増加した。前回調査に引き続き、一人暮らし高齢者世帯が3割程度増加している。

### ○65歳以上世帯員がいる世帯数 (単位:世帯)

区分	令和2年	増減率	平成27年	増減率	平成22年
65歳以上世帯員がいる世帯	11,094	5.8%	10,486	3.6%	10,126
うち、一人暮らし高齢者世帯	1,807	32.3%	1,366	31.6%	1,038

### 3 一般世帯の住宅状況

持ち家に住む世帯は14,582世帯で、前回調査と比べて134世帯増加し、住宅に住む一般世帯に占める割合は75.6%で、0.1ポイント増加した。

民営の借家に住む世帯は3,611世帯で、前回調査と比べて32世帯減少し、住宅に住む一般世帯に占める割合は18.7%で、0.3ポイント減少した。

○住宅の所有関係別一般世帯数 (単位:世帯)

区分	令和2年	平成27年	増減数
一般世帯	19526	19,380	146
住宅に住む一般世帯	19,286 [100.0%]	19,148 [100.0%]	138
主世帯	19,134 [99.2%]	19,021 [99.3%]	113
持ち家	14,582 [75.6%]	14,448 [75.5%]	134
公営・都市機構・公社の借家	354 [1.8%]	398 [2.1%]	△ 44
民営の借家	3,611 [18.7%]	3,643 [19.0%]	△ 32
給与住宅	587 [3.0%]	532 [2.8%]	55
間借り	152 [0.8%]	127 [0.7%]	25
住宅以外に住む一般世帯	240	232	8

※ [ ]内は、住宅に住む一般世帯に占める割合

「給与住宅」とは、勤務先の会社・官公庁・団体などの所有又は管理する住宅に、職務の都合上又は給与の一部として居住している場合をいう。また、「住宅以外に住む一般世帯」とは、寄宿舍・寮など生計を共にしない単身者の集まりを居住させるための建物や、病院・学校・旅館・会社・工場・事務所・仮小屋などの居住用でない建物に住む世帯をいう。